

自然環境調査報告書第 18 集にあたって

早川直美

(トトロのふるさと基金 調査部会)

2023 年 10 月「トトロの森」は自然共生サイトとして国から認定を受けました。自然共生サイトとは、2030 年までに生物多様性の損失を食い止め回復させるという国際的な目標 (30by30) に向け、民間の取組み等によって生物多様性の保全が図られている区域のことで、サイト名「トトロの森」面積約 12ha が対象となりました。みなさまの寄付金によるナショナル・トラスト活動で取得した雑木林を、ボランティアの方々が保全管理をし、多くの方々に親しまれていることが評価されました。さらには、分散するトトロの森の状況を把握し、それに応じた管理方針を立てて作業していることも認められました。これは、トトロの森 1 号地の管理作業をはじめのあたり、調査部会が調査をしたことに始まります。「取得したヤマのことを知りたい」というごく普通の想いではじめ、ここにいたるボランティアのみなさまの努力が認められたのだと思えました。そして、それらの調査を報告書としてまとめ、このたび第 18 集を発行できることとなりました。

今回の報告書は、調査部会として取り組んだ調査と、部員による地道な調査とまとめ、そして、個人として長く観察されてきた報文も寄せられました。寄せられた方々の想いを読むことで、さらに発見できることがあると思います。調査部会は、まだまだ、学ぶべきところが多いと思いますが、楽しく活動が続けられますよう、みなさまからのご支援ご鞭撻とご協力をお願いいたします。この報告書は、狭山丘陵を大切にしたいという想いやボランティアの気づきを表せる場です。投稿規程を参考に、多くの方から楽しい記録を寄せていただければ幸いです。

トトロのふるさと基金では、『狭山丘陵湿地調査』を 2023 年から 2026 年にかけて実施中です。これは、SNS を活用した一般参加型の調査です。狭山丘陵やその周辺で、湿地に限らず池や田んぼなど水辺の情報を、スマホやパソコンから投稿していただけます。ぜひ、調査員として参加して楽しんでください。ご協力をお願いします。

トトロの森は、狭山丘陵としてとらえればまだまだ点です。これからも、たくさんの方の協力を得て、ボランティアの力を継続したいと考えています。どうぞ、よろしく願いいたします。